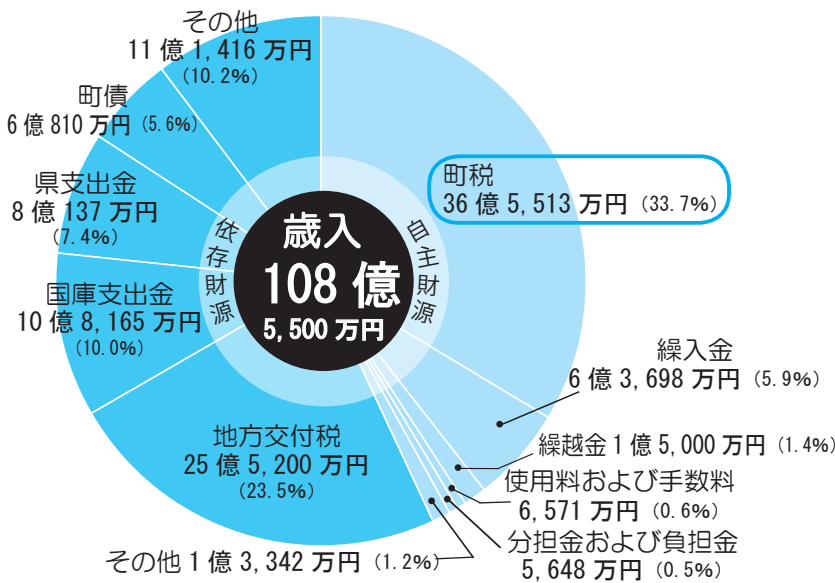


令和6年度 毛呂山町の 予算

一般会計歳入



令和6年度は、第五次毛呂山町総合振興計画の最終年度を迎えるにあたり、町の将来像である「輝く緑 輝く瞳 輝くまち もろやま」の実現を基本理念とし、町が直面する緊急・重要な課題の解決を図るとともに、最少の経費で最大の事業効果が得られる予算編成としました。

そのなかでも、①少子化対策、②健幸づくり事業、③ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素化事業については、重点的に予算を配分し、令和6年度は過去最大規模の予算となりました。

問合せ 役場企画財政課財政係 ☎295-2112 ☎324

町民1人あたりの税負担 合計113,492円

町民税 (法人税を含む)	固定資産税	都市計画税	その他
51,689円	47,822円	3,353円	10,628円

※町税を人口32,206人で割ったもの（令和6年4月1日現在）

町税	町に納めていただく税金
町民税	個人町民税と法人町民税
固定資産税	土地、家屋、償却資産を所有している人に課税
都市計画税	おもに市街化区域内に、土地、家屋を所有している人に課税
その他の町税	軽自動車税、町たばこ税
国・県からの交付金	国、県の財源から配分されるお金
譲与税・交付金	町の財政規模などに応じて譲与、交付されるお金
国・県支出金	特定の目的のために国や県から支出されるお金
町債	町が銀行などから借り入れるお金
使用料・負担金	施設の使用料や特定のサービスを受ける人が負担するお金
繰入金	基金に積み立てていたものを取り崩して使用のお金
繰越金	決算上余ったお金で、前年度から繰り越ささせるお金
財産収入	町が所有する財産の貸付や用地の運用、売払いによる収入
寄附金	用途を特定しない一般寄附金と、用途を限定した指定寄附金がある
諸収入	他の収入科目に含まれない収入

(単位：千円)

歳入	R 6 予算額	R 5 予算額	前年度比較
町税	3,655,134	3,485,882	169,252
町民税	1,664,709	1,659,211	5,498
固定資産税	1,540,143	1,395,482	144,661
都市計画税	107,989	110,060	△2,071
その他の町税	342,293	321,129	21,164
国・県からの交付金	5,549,178	5,510,964	38,214
譲与税・交付金	3,666,164	3,695,642	△29,478
国・県支出金	1,883,014	1,815,322	67,692
町債	608,100	614,800	△6,700
使用料・負担金	122,188	130,504	△8,316
繰入金	636,977	510,044	126,933
繰越金	150,000	150,000	0
財産収入	8,106	8,277	△171
寄附金	40,502	50,102	△9,600
諸収入	84,815	74,427	10,388
歳入合計	10,855,000	10,535,000	320,000

令和6年度一般会計予算

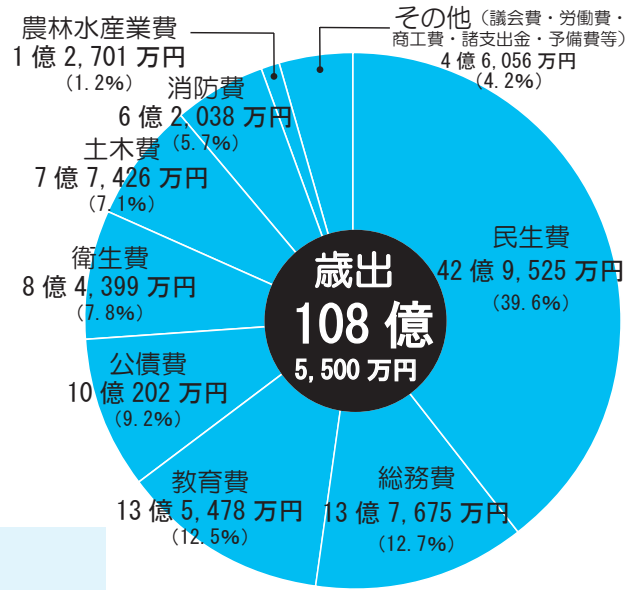
108億5,500万円

(対前年度比3億2,000万円3.0%増加)

町の収入(歳入)は、町税など町が自ら確保することができる「自主財源」と、地方交付税や国・県の支出金など、他の財源に頼る「依存財源」に分けられます。令和6年度は、「自主財源」のうち、町税が企業誘致や町たばこ税の増加などにより約1億7,000万円、4.9%増加しました。また、「依存財源」のうち、国庫支出金が約5,800万円、5.7%増加しています。

歳出では、民生費が介護給付費・訓練等給付費の増加や福祉会館昇降機設置工事の皆増などにより約3億円、7.5%の増加、また教育費では、小中学校体育館空調設備等設置工事の皆増などにより、約1億9,000万円、16.5%増加しました。全体では、前年度より3億2,000万円、3.0%増加し、予算規模は108億5,500万円となり、昨年に引き続き過去最大規模の予算となりました。

一般会計歳出



歳出を町民1人あたりに換算すると…

合計337,049円

民生費	総務費	教育費	公債費	衛生費
133,368円	42,748円	42,066円	31,113円	26,206円
土木費	消防費	農林水産業費	その他	
24,041円	19,263円	3,943円	14,301円	

※歳出総額を人口32,206人で割ったもの(令和6年4月1日現在)

(単位:千円)

歳出	R6 予算額	R5 予算額	前年度比較
民生費	4,295,252	3,993,773	301,479
総務費	1,376,753	1,642,657	△265,904
教育費	1,354,779	1,162,900	191,879
公債費	1,002,015	1,038,020	△36,005
衛生費	843,988	781,849	62,139
土木費	774,259	734,232	40,027
消防費	620,384	607,579	12,805
農林水産業費	127,006	127,186	△180
その他	460,564	446,804	13,760
歳出合計	10,855,000	10,535,000	320,000

- 民生費** 子どもや高齢者、障害者などの福祉や医療助成などに使うお金
- 総務費** 一般的な管理事務、徴税、戸籍、選挙、統計や地域づくりに使うお金
- 教育費** 小・中学校の維持管理や給食など、教育全般に使うお金
- 公債費** 町が借り入れたお金の返済金
- 衛生費** 健康増進、疾病予防、公衆衛生、ごみの収集などに使うお金
- 土木費** 道路、公園などの建設、整備、維持管理に使うお金
- 消防費** 災害対策や防災などの安全対策に使うお金
- 農林水産業費** 農林水産業の振興や農道整備などに使うお金
- その他** 議会運営、労働、商工業などに使うお金

特別会計の概要

毛呂山町には、一般会計のほかに、3つの特別会計と2つの企業会計があります。これらは、決められた事業を行うための会計です。

保険料や使用料など、特定の収入でまかなわれ、一般会計とは独立した経理会計が行われています。

※農業集落排水事業は、令和6年度から企業会計へ移行しました。

区分	当初予算等金額	前年比率	問合せ	
国民健康保険特別会計	3,693,968千円	△2.2%	住民課国保年金係	
介護保険特別会計	3,122,696千円	7.9%	高齢者支援課介護保険係	
後期高齢者医療特別会計	653,694千円	13.7%	高齢者支援課医療保険料係	
農業集落排水事業会計	収益的収入	40,489千円	—	産業振興課農林係
	収益的支出	40,489千円	—	
	資本的収入	16,989千円	—	
	資本的支出	23,975千円	—	
水道事業会計	収益的収入	851,212千円	△3.1%	水道課業務係
	収益的支出	769,985千円	△1.9%	
	資本的収入	103,877千円	△42.1%	
	資本的支出	470,251千円	△6.6%	

令和6年度実施

主要事業の紹介

① 里山の環境を活かした都市基盤を創る

- ・新川橋 きょうりょう 橋梁長寿命化修繕工事 4,602万9千円
- ・町道整備事業 8,550万5千円
- ・川角駅南側駅前広場等
詳細設計業務委託料 4,449万5千円
- ・コミュニティバス運行事業 3,877万円
令和6年10月からバスの運行台数を3台から5台に増車、また停留所数を58か所から71か所に増加させます。



② 安全で快適なまちを創る

- ・家庭用再生可能エネルギー設備等
設置補助金 110万円
地球温暖化対策の推進を図るため、太陽光発電設備等を設置する人に対し補助金を交付します。
- ・防犯灯整備事業 2,400万8千円
- ・防犯カメラ整備事業 442万7千円
- ・通学路安全対策費用 360万円



③ 健やかで安心に暮らせるまちを創る

- ・小中学校給食費無償化事業 9,276万2千円
- ・保育所等給食費無償化事業 1,735万7千円
町立小・中学校の給食費および保育所等の給食費の保護者負担分を全額補助します。
- ・放課後児童健全育成事業委託料 6,058万7千円
学習支援員の増員や対象学年の拡大、デジタルドリルの導入など、学習機会を拡大し学力の向上を図ります。
- ・都市公園遊具等設置工事 781万3千円
都市公園の遊具更新や健康遊具の設置により、多世代が集う公園整備を行います。
- ・健幸ウォーキング事業 325万5千円
埼玉医科大学グループとの連携や埼玉県のアプリの活用により、ウォーキングによる健康促進及び生活習慣病の予防を図ります。



④ 活力と夢のある産業のまちを創る

- ・農業経営継続支援事業補助金 350万円
肥料や飼料の価格高騰の影響を受けている農業経営者の支援を行います。
- ・企業誘致促進条例奨励金 8,987万2千円
- ・毛呂山町商工会補助金 754万円

⑤ 豊かな心と学びのあるまちを創る

- ・中学生海外留学事業業務委託料 203万5千円
海外留学事業（令和7年度実施予定）についての交流プログラムや現地でのホームステイ先の確保などを行います。
- ・小中学生英語検定受験料補助金 126万円
英語学習に対する意識・意欲の向上と経済的負担の軽減のため、英語検定の受験料を補助します。
- ・国内交流事業 188万6千円
町立小学校から各2人、6年生を友情都市である宮崎県木城町に派遣し、地域理解と交流を深め将来性豊かな人材の育成を図ります。
- ・外国語指導助手配置事業委託料 1,034万9千円



⑥ みんなで築くまちを創る

- ・小中学校体育館
空調設備等設置工事 3億9,811万1千円
子どもたちの学習環境や避難所環境を改善するため、小中学校体育館のエアコン整備などを実施します。
- ・福祉会館昇降機設置事業 7,958万7千円
指定避難所である福祉会館に昇降機を設置し、バリアフリー機能を強化します。
- ・合併70周年記念事業補助金 500万円
- ・広報もろやま等発行事業 999万7千円
- ・コミュニティ施設特別整備事業補助金 477万1千円



⑦ 定住促進事業

- ・婚活サポート補助金 12万円
結婚を希望する独身の人のSAITAMA 出会いサポートセンター（恋たま）登録料の一部を補助します。
- ・空き家等解体事業補助金 150万円
管理不全な空き家の増加防止のため、空き家の解体を補助して空き家の解消と定住促進を図ります。
- ・毛呂山町未来応援奨励金
返還支援補助金 594万6千円
- ・毛呂山町定住促進補助金（新築分） 340万円
- ・毛呂山町定住促進補助金（空き家分） 160万円



※青字は令和6年度新規事業です。

毛呂山町が

奨学金の返還を

5年間で
最大

50万円
まで

支援します!

～毛呂山町未来応援奨学金返還支援補助金～

町では、若年層の定住促進および地域の活性化を図ることを目的に、大学等を卒業し本町に定住する人を対象に、在学時に借り入れた奨学金返還金額の一部を補助する奨学金返還支援補助金事業を実施します。詳しくはお問い合わせください。

■対象 次の要件を全て満たす人

- ・大学等に進学し、在学中に奨学金等の貸与を受けた人
- ・奨学金の返済を1年分以上遅滞なく行い、町税等の滞納がない人
- ・補助金の第1回目の交付申請日に満30歳以下の人
- ・交付申請日時点で、本町に住民登録があり、現に住んでいる人
- ・5年間以上継続して町内に定住する意思がある人
- ・事業所等に就職し、1年以上継続して正規雇用されている人、または起業もしくは第一次産業に従事し、1年以上継続して勤務されている人（国または地方公共団体の職員は除く）

※正社員等として働いて1年以上経過した人が対象です（現在在学中の人は対象ではありません）。

■対象奨学金 日本学生支援機構第一種、第二種奨学金など

■補助金額 年度内に返還した奨学金の3分の2以内の額（上限10万円。1年度に1回、最大5年度分の補助）

■申込み 9月30日（月）までに、役場企画財政課企画係に必要書類を持参または郵送で提出してください。



町ホームページ